

清風クラブ 会報

2021/7/20 発行

〒320-8540
宇都宮市旭1丁目1-5
宇都宮市役所 議会棟 4F
TEL 028-632-2222
(内線 2626)

市民の声を行政に届け 希望の持てるやさしい街 宇都宮の 実現を目指す

新会派「清風クラブ」結成



「万全の体制でワクチン接種を進める」

佐藤市長の答弁「6月定例会」より

様々な媒体・手法を活用する。

ワクチンの廃棄を防ぐための対策について

7月上旬を目途に実施する「応援一時金 宇都宮市版」について、対象となる事業者幅広く情報が行き届くよう、市の広報誌、ホームページへの掲載や新聞広告、ラジオなどのメディアを活用するほか、リーフレットの作成・商工会議所や業界団体を通じた情報提供など

ワクチン接種にキャンセルが生じた場合、外来患者のほか、既に当該医療機関において接種予定の方に声を掛け、繰り上げて接種を行うなど、ワクチンを廃棄しないよう対応している。

清風クラブ会長挨拶

渡辺道仁

市民の声をきちんと行政に届けることを基本理念に、これから生まれてくる子どもから高齢者の誰もが安心して暮らせ、男女共同参画や価値観の多様性に即した考えを持ち、犬・猫の殺処分ゼロや、すべての生命に必要な空気や水の環境を整える、優しいまちづくりを目指していくとともに、大谷地域を中心とした観光振興や中心市街地のイベ

ントによるまちおこし、農産王国つつのみやの支援、地域産業の育成などの課題へ誠実に取り組んでまいります。

世代や組織の壁を乗り越え、各人が色々なところで経験した知識や考えを持ちより、市民感覚、市民目線、市民に寄り添うことを大切にし、思いを一つに活動することで新しい力を結集し、未来への課題に向けて一歩一歩前へ進みながら取り組み、希望の持てる宇都宮の実現に向けて、誠実に活動していく考えであります。

「新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書」 令和3年 5月24日に 佐藤栄一市長に提出

新型コロナウイルスワクチン接種に関する要望書を清風クラブから佐藤市長へ提出してまいりました。

- ◎web予約は今後ワクチンの対象年齢層が徐々に低くなっていくことから、アクセス増加に耐えるようサーバー強化等に努めること
- ◎ワクチンの廃棄を防ぐため、キャンセル待ちの事前登録実施や医療従事者、自治体職員等の接種に努めること。その際、そのプロセスをオープンにすること
- ◎コールセンターのワクチン予約窓口と相談窓口を分別し、受付時間の延長に努めること
- ◎各地区市民センターへワクチンに関する総合相談窓口を設けること
- ◎個別接種及び集団接種に対応する医療従事者への財政支援を行うこと



◎ワクチン接種後の発熱等副反応陽性者が安心して休暇取得出来るよう企業等へ働きかけること。
ほか、あわせて9項目を要望いたしました。

ワクチン休暇に係る企業への働きかけについて

ワクチン接種で市職員に副反応が生じた場合は、特別休暇扱いとした。企業においても休暇が取得しやすい環境とするよう、宇都宮商工会議所などへの協力依頼とともに、市内の企業に対し、市ホームページや広報紙などを通して、広く呼び掛ける。

視覚・聴覚などに障がいをお持ちの方に対する通知や案内について

ワクチン接種に当たり、関係する福祉団体と連携を図っており、聴覚に障がいのある方についてはFAXでの相談や予約受付、視覚に障がいのある方は点字による案内の同封により、確実に情報が伝わるよう取り組む。

7/20までに全ての市民へ ワクチン接種券を発送する予定です



質問項目

- 1 新型コロナウイルス感染症対策について
- 2 入札制度について
- 3 消防団について
- 4 コロナ禍における教育現場について
- 5 本市の伝統文化の継承について
- 6 LRT事業について
- 7 自転車のまちづくり

速やかなワクチン接種を

ワクチン接種が開始されましたが、効率的な摂取を進めるために打ち手の確保を行うべきと考えます。見解を伺います。

【市長】ワクチンの打ち手の確保について、かかりつけ医療機関での個別接種を中心に、現在、約250の医療機関の医師や看護師に接種を行っていただいている。また、毎週日曜日に集団接種を行うこと

とし、1会場当たり1日に最大で360人接種できる体制を確保している。今後は、働く世代などへの接種を加速するため、市医師会などの関係団体の協力をいただきながら、人材確保に努める。



※写真はイメージです

地域の絆を深め、活性化するため 伝統文化の継承を

コロナ禍における現在は、無形文化財などの伝統芸能活動が、相次いで中止されるなど、通常でも継承・継続が危ぶまれている中、継承・継続が益々困難になっている。

特に1千年も脈々と受け継がれ、演じられてきた天下一関白獅子舞や天下一流御神獅子舞・天下一関白流獅子などがあり田原小・田原中・国本西小や宇都宮市以外では、旧今市市の小林小が、伝統文化の継承に取り組んでおりますが、さらなる支援と継続に向けての取り組みを伺います。

【教育次長】これまで、伝統文化に関する指定文化財の保存団体の活動経費を補助しており、さらに、令和2年度から運用を開始した「みや遺産」の認定事業を通して、指定文化財以外の歴史文化資

源にも支援の対象を広げた。また、市内小中学校において「宮っ子伝統文化体験教室」を実施しており、今年度は想定を上回る申し込みがあった。さらに、市と伝統文化連絡協議会との共催で実施する「伝統文化フェスティバル」において、伝統文化に対する継承意識の醸成に努めている。

令和3年度 宇都宮市 一般会計補正予算

- 「男女共同参画推進費」不安や困難を抱える女性への相談支援体制の強化
 - 「子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費」低所得の子育て世帯への生活支援特別給付金の支給
 - 「生活困窮者自立支援費」生活困窮世帯への自立支援金の支給
- など、26件の議案が市議会本会議で可決成立致しました。

清風クラブ所属議員

身近な議員を中心に ご意見・ご感想をお寄せください

皆様方の声をきちんと行政に届けるためにこれからも頑張っています。



会長 渡辺 道仁

城山・大谷地区 等

- ▶ 厚生常任委員会
- ▶ 誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり調査特別委員会

5期
◆ 宇都宮市田野町595-47
◆ TEL 028-652-7200



幹事長 茂木 祐佳里

駅東・陽東地区 等

- ▶ 建設常任委員会
- ▶ 議会運営委員会
- ▶ 次世代技術を生かしたまちづくり調査特別委員会

1期
◆ 宇都宮市峰4-21-13 (2F)
◆ TEL 028-678-8280



会計 遠藤 信一

上戸祭地区 等

- ▶ 文教国体常任委員会
- ▶ 誰もがいきいきと安心して暮らせるまちづくり調査特別委員会
- ▶ ICT推進プロジェクトチーム

1期
◆ 宇都宮市上戸祭町740-35
◆ TEL 090-5501-9211



副会長 久保井 永三

上河内地区 等

- ▶ 総務常任委員会
- ▶ 議会制度検討会議

3期
◆ 宇都宮市金田町452-1
◆ TEL 028-615-7118



総務 平松 明夫

駅東・陽東・清原地区 等

- ▶ 環境経済常任委員会
- ▶ 広報広聴委員会
- ▶ 議会制度検討会議

1期
◆ 宇都宮市東峰町3060-3
◆ TEL 028-666-7085

芳賀・宇都宮 LRT車両お披露目式

令和3年 5月31日



『次世代型路面電車(LRT)の車両』宇都宮市と芳賀町が導入を進める次世代型路面電車、LRT最初の車両の納入を記念してお披露目式が(仮称)平出町ランジツトセンターゾーン(アーバンスポーツ施設建設予定、BMX、スケートボード、3x3、ボルダリング等)で開催されました。

LRTは1編成3両で重さは約10t、全長30m、定員は160人、車両の愛称は「ライトライン」です(令和5年3月開業予定)

